

7-2-12 景 観

供 用 時 ごみ処理施設の存在による景観

1. 調 査

(1) 調査すべき情報

- ① 主要な眺望点
- ② 主要な眺望景観の状況
- ③ 地域の景観の特性

(2) 調査地域

調査地域は、「千葉県環境影響評価技術指針に係る参考資料」を参考に、図7-2-12.1に示す対象事業実施区域から3kmの範囲とした。

(3) 調査地点

既存資料調査により抽出した主要な眺望点及び現地踏査をもとに、調査地点を設定した。

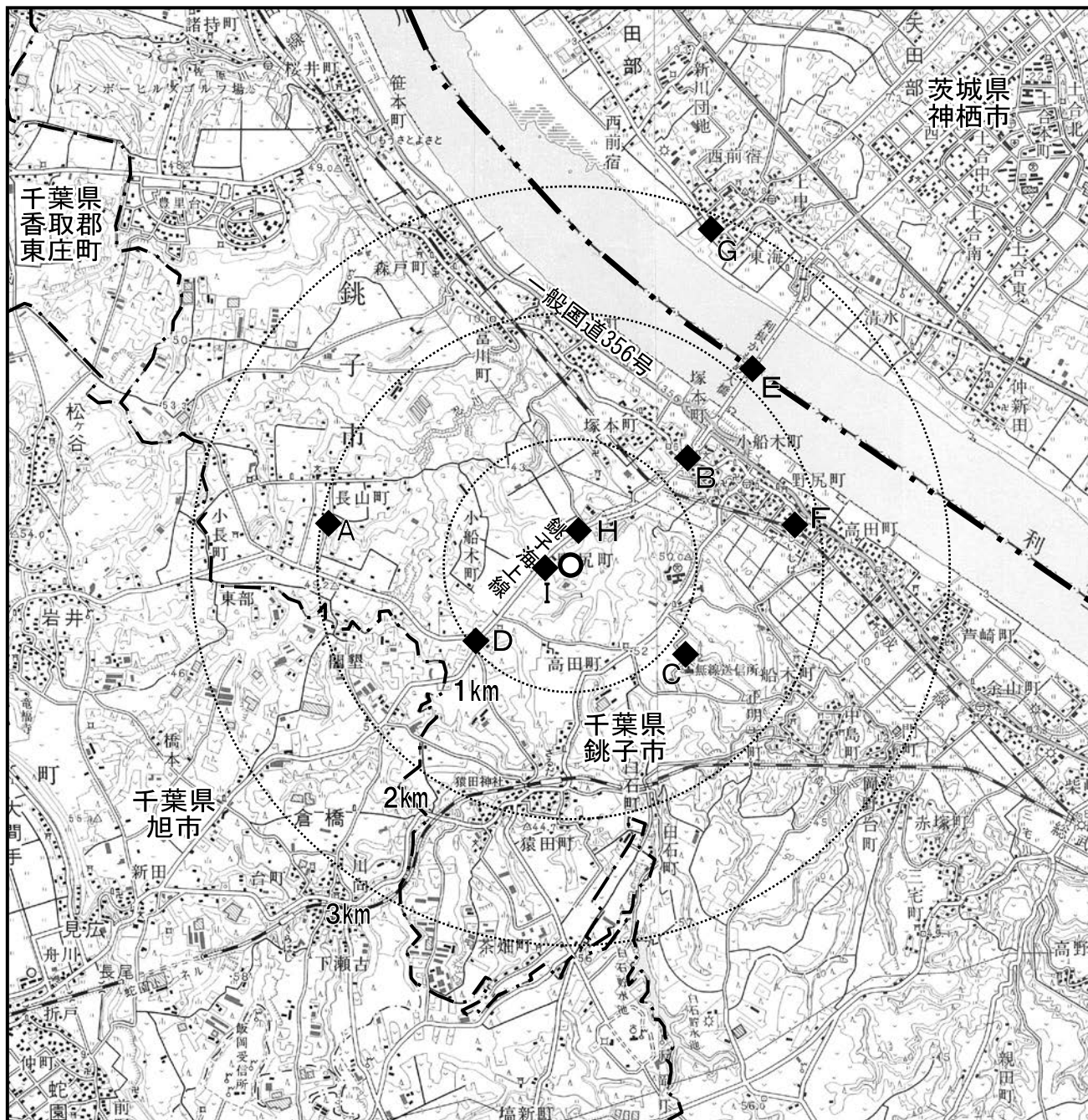
対象事業実施区域周辺の主要な眺望点としては、表7-2-12.1及び図7-2-12.1に示す地点があげられる。

調査地点の設定にあたっては、煙突を含む計画施設を見通すことができ、公共性、代表性のある地点とし、主要な眺望点のほか、銚子海上線の歩道上や農地等の日常生活における視点の場とした。

なお、方法書で示した調査地点のうち、対象事業実施区域南側からの中景の調査地点として示した猿田神社については、地形等により明らかに対象事業実施区域が視認されなかった。また、方法書での知事意見を踏まえ、利根川対岸の神栖市側の地点及び対象事業実施区域近傍の地点を追加した。

表7-2-12.1 景観調査地点（主要な眺望点）

地 点		対象事業実施区域 からの方位及び距離
A	長山町 農地	西方向へ約2km
B	銚子海上線 北東側交差点	北東方向へ約1km
C	舟木町 農地	南東方向へ約1km
D	銚子海上線 南西側交差点	南西方向へ約1km
E	利根かもめ大橋	北東方向へ約2km
F	椎柴駅	東方向へ約2km
G	利根川対岸	北北東方向へ約3km
H	対象事業実施区域 北側	北方向へ約300m
I	対象事業実施区域 西側	南西方向へ約100m



凡 例

- 対象事業実施区域
- - - 市町境
- - - 県境
- ◆ 景観調査地点

この地図は、国土地理院発行の1：50,000地形図「八日市場」「銚子」を使用したものである。

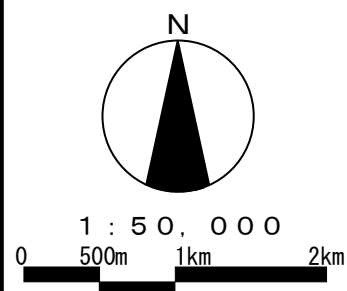


図7-2-12.1 景観調査地点

(4) 調査手法

① 主要な眺望点及び眺望景観の状況

設定した各眺望点の利用状況を現地踏査により把握し、眺望の状況については写真撮影を行う方法によった。なお、撮影は、地上高さ約 1.5m より、35～50mm レンズ（35mm フィルム相当）を使用して行った。

② 地域の景観の特性

地形図等の既存資料の整理・解析及び写真撮影等の現地調査により、地域内の主要な景観構成要素及び景観資源等を調査し、地域の景観の特性を把握した。

(5) 調査期間

季節により景観の状況が異なることを考慮して、調査は着葉季及び落葉季の 2 季とし、以下に示す期間に実施した。

- ・ 着葉季：平成27年 9 月16日（水）

- ・ 落葉季：平成28年 1 月 7 日（木）

(6) 調査結果

① 主要な眺望点及び眺望景観の状況

各眺望点から撮影した写真は、写 7-2-12.1～9 に示すとおりである。また、各眺望点の利用状況及び撮影した眺望の状況については、表 7-2-12.2 に示すとおりである。

表7-2-12.2 眺望点の利用状況及び眺望の状況

地 点		利用状況	眺望の状況
A	長山町 農地	農地として利用	正面に畑が広がり、奥に樹林及び風力発電施設が視認される。
B	銚子海上線 北東側交差点	地域住民の生活道路等として利用	正面に水田があり、奥に住宅、樹林及び風力発電施設上部が視認される。
C	舟木町 農地	農地として利用	正面に畑が広がり、奥に風力発電施設が視認される。
D	銚子海上線 南西側交差点	地域住民の生活道路等として利用	正面に交差点があり、銚子海上線左側に住宅や畑が視認される。
E	利根かもめ大橋	利根川を渡る橋であり、自動車のほか、散歩、ジョギング等で利用	橋上から、樹林及び風力発電施設が視認される。
F	椎柴駅	対象事業実施区域周辺の駅であり、通勤・通学などの日常生活で利用	駅のホームから、住宅、中学校校舎上部及び風力発電施設上部が視認される。
G	利根川対岸	散歩やジョギング等で利用	正面に利根川河川敷の草地が広がり、対岸に樹林及び風力発電施設が視認される。
H	対象事業実施区域 北側	地域住民の生活道路等として利用	正面に畑があり、奥に樹林及び風力発電施設上部が視認される。
I	対象事業実施区域 西側	地域住民の生活道路等として利用	正面に畑及び養牛場の建屋が視認される。



着葉季



落葉季

写 7-2-12.1 眺望点A(長山町 農地) (画角 : 50mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.2 眺望点B (銚子海上線 北東側交差点) (画角 : 50mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.3 眺望点C (舟木町 農地) (画角 : 35mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.4 眺望点D (銚子海上線 南西側交差点) (画角 : 35mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.5 眺望点 E (利根かもめ大橋) (画角 : 50mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.6 眺望点 F (椎柴駅) (画角 : 50mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.7 眺望点 G (利根川対岸) (画角 : 50mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.8 眺望点 H (対象事業実施区域 北側) (画角 : 35mm 相当)



着葉季



落葉季

写 7-2-12.9 眺望点 I (対象事業実施区域 西側) (画角 : 35mm 相当)

② 地域の景観の特性

地域の主要な眺望点における景観の特性については、表 7-2-12.3 に示すとおりである。

対象事業実施区域は、主に畑や樹林などから構成されている。また、対象事業実施区域周辺は、主に農地及び樹林地となっており、北側には利根川が流れているなど農業地域と自然景観が組み合わさった景観特性となっている。

調査地点からの眺望については、畑、樹林、草木など多くの自然景観構成要素が残されており、着葉季と落葉季の写真を比較すると、着葉季は緑系、落葉季は茶系と季節により色彩イメージが変化している。

また、多くの調査地点からは、対象事業実施区域周辺に立地している風力発電施設が視認され、対象事業実施区域周辺の景観を構成する要素の一つとなっている。

銚子市は、景観法に基づく景観計画は策定されていない。なお、銚子市は「銚子市地球の丸く見える丘景観条例」（平成4年6月）を策定しており、その中で、地球の丸く見える丘景観形成地区が指定されているが、対象事業実施区域周辺は、地球の丸く見える丘景観形成地区に指定されていない。

表 7-2-12.3 地域の景観特性

地 点		景観構成要素	景観特性
A	長山町 農地	・畑 ・樹林 ・風力発電施設 等	対象事業実施区域西側の農道からの景観であり、主に農業地域の景観を呈している。
B	銚子海上線 北東側交差点	・水田、樹林 ・住宅 ・風力発電施設 等	銚子海上線北東側の道路沿道からの景観であり、主に農業地域の景観を呈している。
C	舟木町 農地	・畑 ・樹林 ・風力発電施設 等	対象事業実施区域南東の農道からの景観であり、主に農業地域の景観を呈している。
D	銚子海上線 南西側交差点	・銚子海上線 ・畑 ・住宅 等	銚子海上線沿道からの景観であり、主に道路沿道景観を呈している。
E	利根かもめ大橋	・利根かもめ大橋 ・樹林 ・風力発電施設 等	利根かもめ大橋からの景観であり、遠方において樹林地の景観を呈している。
F	椎柴駅	・草木 ・校舎、住宅 ・風力発電施設 等	椎柴駅のホームからの景観であり、主に集落としての景観を呈している。
G	利根川対岸	・草地 ・樹林 ・風力発電施設 等	利根川周辺（神栖側）からの景観であり、遠方において樹林地の景観を呈している。
H	対象事業実施区域 北側	・畑 ・樹林 ・風力発電施設 等	銚子海上線北側の道路沿道からの景観であり、主に農業地域の景観を呈している。
I	対象事業実施区域 西側	・畑 ・樹林 ・養牛場 等	銚子海上線西側の道路沿道からの景観であり、主に農業地域の景観を呈している。

2. 予 測

(1) 予測地域

予測地域は、調査地域と同様とした。

(2) 予測地点

予測地点は、調査地点と同様とした。

(3) 予測対象時期

供用開始後において、植栽等による修景が完了した時点の着葉季及び落葉季とした。

(4) 予測手法

① 予測項目

予測項目は、ごみ処理施設の存在による主要な眺望点の眺望景観の変化及び地域の景観特性の変化とした。

② 予測方法

予測地点として選定した眺望点及び眺望景観に与える影響について、現況写真にごみ処理施設を合成したモンタージュ写真を作成し、視覚的に表現することにより予測した。

(5) 予測結果

① 主要な眺望点の眺望景観の変化

ごみ処理施設の存在による主要な眺望点の眺望景観の変化は、写7-2-12. 10～27に示すとおりである。また、各眺望点の眺望景観の変化は、以下のとおりである。

ア．眺望点A（長山町 農地）

樹林地後方に、計画施設の煙突及び建屋の一部が視認される。

現況は、畑、樹林地、風力発電施設が主な景観構成要素となっており、供用時は、樹林地後方に風力発電施設と重なり合うようにして計画施設の煙突及び建屋の一部が出現する。遠景であり、大部分は樹木により遮られるため、眺望景観の変化は小さいと予測する。

着葉季と落葉季では、樹木の色合いが変化するものの、大半を常緑樹が占めているため、見通しは変わらない。

イ．眺望点B（銚子海上線 北東側交差点）

樹林地後方に、計画施設の煙突及び建屋が視認される。

現況は、田、樹林地が主な景観構成要素となっている。供用時は、樹林地後方に計画施設の煙突及び建屋上部が出現するが、大部分は樹木により遮られるため、眺望景観の変化は小さいものと予測する。

着葉季と落葉季では、道路沿道の草地の色合いの変化が認められる。また、道路沿道の樹木は落葉樹であるため、落葉季には見通しが良くなるが、対象事業実施区域の近傍については常緑樹となっている。

ウ．眺望点C（舟木町 農地）

樹林地後方に、計画施設の煙突及び建屋が視認される。

現況は、畑、樹林地、風力発電施設が主な景観構成要素となっている。供用時は、樹林地後方に計画施設の煙突及び建屋が出現するが、周辺の風力発電施設など人工構造物と調和の図られたものとなることから、眺望景観の変化は小さいものと予測する。

着葉季と落葉季では、樹林の色合いは変化するものの、大半を常緑樹が占めるため、見通しは変わらない。

エ．眺望点D（銚子海上線 南西側交差点）

銚子海上線沿いの樹林地後方に計画施設の煙突及び建屋の一部が視認される。

現況は、銚子海上線沿いに住宅及び樹林が混在し、これらが主な景観構成要素となっている。供用時は、樹林地後方に計画施設の煙突と建屋の一部が出現するが、小さく見える程度であり、眺望景観の変化は小さいものと予測する。

着葉季と落葉季では、樹木の色合いが変化するものの、大半を常緑樹が占めているため、見通しは変わらない。

オ．眺望点E（利根かもめ大橋）

樹林地後方に計画施設の煙突と建屋が視認される。

現況は、樹林地、利根かもめ大橋、風力発電施設が主な景観構成要素となっている。供用時は、樹林地後方に計画施設の煙突と建屋が出現するものの、遠景であるため、眺望景観の変化は小さいものと予測する。

着葉季と落葉季では、樹林の大半を常緑樹が占めているため、見通しは変わらない。

カ．眺望点F（椎柴駅）

住宅及び中学校等の施設に遮られることにより、計画施設は視認されない。従って、景観の変化はないものと予測する。

着葉季と落葉季では、草地の色合いが変化するものの、見通しは変わらない。

キ．眺望点G（利根川対岸）

対岸の樹林地後方に計画施設の煙突と建屋上部が視認される。

現況は、草地、樹林、風力発電施設が主な景観構成要素となっている。供用時は、対岸の樹林地後方に計画施設の煙突及び建屋上部が出現するものの、遠景であるため、ごく小さく視認される程度であり、眺望景観の変化は小さいものと予測する。

着葉季と落葉季では、草地の色合いが変化するものの、対岸の樹林は大半を常緑樹が占めているため、見通しは変わらない。

ク．眺望点H（対象事業実施区域 北側）

樹林地後方に風力発電施設と並ぶように計画施設の煙突が視認される。

現況は、畑、樹林、風力発電施設が主な景観構成要素となっている。供用時は、煙突の上部が視認されるものの、大部分は樹林に遮られることから、眺望景観の変化は小さいものと予測する。

着葉季と落葉季では、樹木が常緑樹であるため、見通しは変わらない。

ケ．眺望点 I（対象事業実施区域 西側）

養牛場後方に計画施設の煙突及び建屋が視認される。

現況は、畑、樹林、養牛場が主な景観構成要素となっており、供用時は、養牛場後方に計画施設が出現し、煙突と建屋上部が視認される。また、畑後方には対象事業実施区域外周を囲うフェンスが視認される。近景であり、代表的な景観構成要素にもなることから、眺望景観の変化は大きいものと予測する。

着葉季と落葉季では、見通しは変わらない。

② 地域の景観特性の変化

供用時における地域の景観は、現況と同様に、農業地域と自然景観が組み合わさった景観特性となる。供用時は、風力発電施設の他に高い人工構造物が存在しない地域に計画施設が出現するため、計画施設からの距離が近く、建屋や煙突を見通すことのできる場所については景観特性に影響が生じるものの、その他の地域に与える影響は小さいものと予測する。



撮 影 日：平成27年 9 月16日（水）（着葉季）

【 現 況 】

写7-2-12.10(1) 眺望景観の変化（眺望点A：長山町 農地（着葉季））



注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成27年9月16日（水）（着葉季）

【供 用 時】

写7-2-12.10(2) 眺望景観の変化（眺望点A：長山町 農地（着葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【 現 況 】

写7-2-12.11(1) 眺望景観の変化（眺望点A：長山町 農地（落葉季））



注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【供 用 時】

写7-2-12.11(2) 眺望景観の変化（眺望点A：長山町 農地（落葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成27年 9 月16日（水）（着葉季）

【 現 況 】

写7-2-12. 12(1) 眺望景観の変化（眺望点B：銚子海上線 北東側交差点（着葉季））

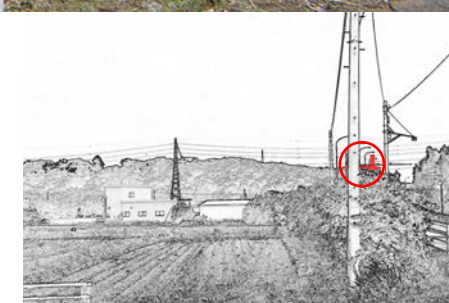


注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成27年9月16日（水）（着葉季）

【供 用 時】

写7-2-12. 12(2) 眺望景観の変化（眺望点B：銚子海上線 北東側交差点（着葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【 現 況 】

写7-2-12.13(1) 眺望景観の変化（眺望点B：銚子海上線 北東側交差点（落葉季））

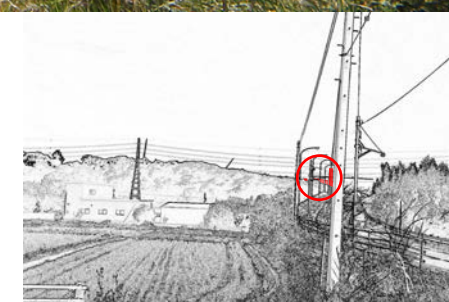


注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【供 用 時】

写7-2-12.13(2) 眺望景観の変化（眺望点B：銚子海上線 北東側交差点（落葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成27年 9 月16日（水）（着葉季）

【 現 況 】

写7-2-12.14(1) 眺望景観の変化（眺望点C：舟木町 農地（着葉季））



注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成27年9月16日（水）（着葉季）

【供 用 時】

写7-2-12.14(2) 眺望景観の変化（眺望点C：舟木町 農地（着葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【 現 況 】

写7-2-12.15(1) 眺望景観の変化（眺望点C：舟木町 農地（落葉季））



注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【供 用 時】

写7-2-12.15(2) 眺望景観の変化（眺望点C：舟木町 農地（落葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成27年 9 月16日（水）（着葉季）

【 現 況 】

写7-2-12. 16(1) 眺望景観の変化（眺望点D：銚子海上線 南西側交差点（着葉季））

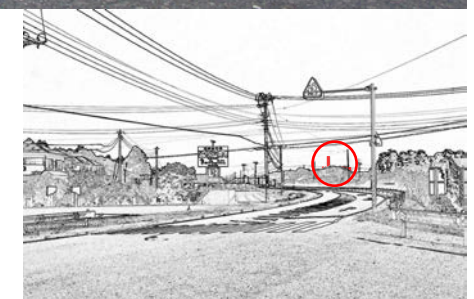


注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成27年9月16日（水）（着葉季）

【供 用 時】

写7-2-12.16(2) 眺望景観の変化（眺望点D：銚子海上線 南西側交差点（着葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。



撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【 現 況 】

写7-2-12.17(1) 眺望景観の変化（眺望点D：銚子海上線 南西側交差点（落葉季））



注) 供用時の写真の表現については、現時点でのイメージである。

撮 影 日：平成28年1月7日（木）（落葉季）

【供 用 時】

写7-2-12. 17(2) 眺望景観の変化（眺望点D：銚子海上線 南西側交差点（落葉季））



注) ■ は計画施設の建屋等を示す。